

瑞巖寺のオリジナルの鐘は、17 世紀の寺院の設立時に造られたものであるが、1977 年まで使用され、ひびが入ったため交換された。鐘に描かれた文章は、松島の歴史と伊達政宗(1567-1636) による瑞巖寺建設の歴史の記録である。鐘は宮城県指定の文化財で、寺院の博物館である青龍殿に納められている。